★記入例★

様式第3号「宮古島市農業委員会の農業委員候補者募集要項」第7(1)ウ　　①－3

宮古島市農業委員会の【 農業委員・中立委員 】候補者応募書

申込日　〇〇年〇〇月〇〇日

宮古島市長　　様

私は、宮古島市農業委員会の農業委員候補者として、次のとおり応募します。

※フリガナも記入してください 氏　名	性別	生 年 月 日 （満年齢）
ミヤコジマ　ハナコ 宮古島　花子　　印	女	昭和・(平成)　〇〇年〇〇月〇〇日（〇〇才）

住　所（住民票登録地）	職　業（職種）
宮古島市上野字上野〇〇〇番地	農業
本　籍	
同　上	

【連絡先】

■ 自宅固定電話：7X-XXXX　　■ 携帯電話（必須）：0X0－XXXX-XXXX

【経歴（職名・役職名など含む）】

平成XX年X月X日　～　平成XX年XX月XX日　株式会社〇〇建設入社、作業員・営業職など

平成XX年X月X日　～　退職し、就農開始

平成XX年X月X日　～　平成XX年XX月XX日　JA〇〇女性部会長を務める

令和XX年X月X日　～　沖縄県指導農業士に認定

地域の役員や、ボランティア活動の経験などあれば、それらも記入してください。

【農業経営の状況】

◎ 耕作農地面積（単位は選択）：5，000　(㎡)・a（アール）　※ 該当する単位を〇で囲んでください。

◎ 経営作目：ゴーヤー、たまねぎ

◎ 年間農業従事日数：250　日

◎ ご自身の農業経営及び中立委員の経営状況についての説明（下段に記載）

今年で営農開始して〇〇年目になります。現在は25ミリパイプハウス4棟（10a）でのゴーヤー栽培と、トンネルハウスでのたまねぎ栽培で営農しています。主品目であるゴーヤーの平均反収は現在8トンで、10トン反収を目標に日々工夫を重ねています。

認定農業者の方は、認定証の写しを添付してください。法人で認定されている方についても、同様に法人の認定証を添付してください。

【認定農業者等の状況】

（①～⑤の該当する番号、項目に〇印、年月日、回数等を記入してください）

① 認定農業者（個人）認定期間：平成・令和　年　月　日 ～ 平成・令和　年　月　日

② 認定農業者である法人の業務執行役員又は重要な使用人（農場長など）
　認定期間：平成・令和　年　月　日 ～ 平成・令和　年　月　日

③ 認定農業者の更新回数　回

④ 認定農業者等に準ずる者（ア～カに該当するもの全てに〇印を記入してください）
　ア. 認定農業者の経営に参画する親族
　イ. 認定就農者（法人で登録の場合は役員等）
　ウ. 集落営農の役員（集落・組織 名：　役職：　）
　エ. 人・農地プランの中心的経営体（法人で登録の場合は役員等）
　オ. 指導農業士
　(カ). 農業経営基盤強化促進法第6条第1項に規定する基本構想水準到達者

⑤ 上記①～④に該当しない

宮古島市農業委員会の【 農業委員・中立委員 】候補者応募書

氏　名 ：	宮古島　花子

【応募の理由（中立委員として応募する場合の理由も含めて）】

応募の理由を記入して下さい。

【抱負など（自己PR、委員として取り組みたい事項等】

委員として取り組みたい事項や抱負、自己PRなどを記入して下さい。

中立委員としての推薦・応募の場合以外は、「農業従事証明」の添付が必要になります。

注：農業委員・農地利用最適化推進委員のどちらにも推薦・応募ができますが、兼務はできません

農地利用最適化推進委員への応募状況 （ どちらかに ○ ） ⇒　応募している ・ 応募していない

農業委員会事務局が発行する「農業従事証明書」の添付の有無 ⇒　添付している ・ 添付していない
（中立委員のみ可）

以上